

11月28日(日)開催 (山直北校区)

番号	ご意見ご質問用紙記載内容(原文のまま記載)	教育委員会の回答・考え方
1	<p>・山滝、葛城の地域がクラスが減ってきているのは、理解できますが、少人数だから学力が上がっているという実績はどうなるのでしょうか。また、通学等問題点は多々あると思います。それなのに、なぜ中央・浜小学校の方が後の計画なのでしょう。</p>	<p>岸和田市の全国学力・学習状況調査等による「学力」が、学校規模の大小と相関しているという傾向は確認されています。本市のすべての小中学校において、確かな学力の定着・向上に向けて取り組んでいきます。</p> <p>基本方針では、「小規模化による教育環境への影響が懸念される地域から順次適正化の取組を実施」と記載しています。その考え方に基づき、小学校、中学校ともに検討対象の学校が所在している「牛滝の谷地域」と「葛城の谷地域」は、義務教育9年間を通じて小規模化による教育環境への影響が懸念されるため、今回の第1期計画（案）としてお示ししているものです。</p> <p>中央小学校、浜小学校が含まれる「都市中核地域」においても、第1期計画の完了後に着手するのではなく、具体的な内容がまとまった段階で、第2期計画（案）を策定・公表します。</p>